児童数配布

さぶろうまる だより

学校だより　　Ｎｏ，１
平成３０年　４月１４日
北九州市立三郎丸小学校
校　長　今　瀬　顕　成
ＴＥＬ921-1440

学校教育目標　『心豊かで，自ら学び，　健やかな子どもの育成』

［きまりを守り，思いやりのある子ども］［進んで学び，よく考える子ども］［元気で明るく，たくましい子ども］

お子様の入学・進級おめでとうございます。平成３０年度の新年度が始まり，新しい学年、新しいクラス、新しい担任の先生との生活が始まりました。

さて，４月１２日（水）に入学式を行い，７６名の１年生が入学しました。本年度，１７学級，４４８名でのスタートとなりました。全校児童が，安全で楽しい学校生活を送ることができるよう全教職員で精一杯取り組みます。保護者の皆様，地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

◎　平成３０年度　三郎丸小教職員の異動状況

平成３０年度の教職員異動を紹介いたします。

転　出　者		転　入　者	
宮﨑　裕之先生	藍島小学校へ	多川　明宏先生	新道寺小学校より
黒水　温　先生	西小倉小学校へ	長畑　育子先生	泉台小学校より
手島　かおり先生	東朽網小学校へ	中家　綾子先生	鴨生田小学校より
曽我　佳子先生	徳力小学校へ	中川　皓一先生	吉田小学校より
富久　雅子先生	南丘小学校へ	村田　雅子先生	皿倉小学校より
大森　ちなみ先生	清水小学校へ	今井　悠　先生	高槻小学校より
牛腸　久仁子先生	曽根小学校へ	大西　彩那先生	横代小学校より
古澤　政也先生	足原小学校へ	村上　司門先生	足原中小学校より
小野　雄大先生	古前小学校へ	甲斐　憂　先生	大蔵小学校より
相田　邦芳先生	大蔵中学校へ	松岡　妙子先生	花房小学校より
松木　隆教先生	退職	井田　真子先生	新規採用
下川さゆり先生	小倉北特別支援学校		
小川いくみ先生	小倉総合特別支援学校		
柴　頼子先生	小倉北特別支援学校		

１４名の先生方が異動し、１１名の先生方が三郎丸小に赴任されました。異動された先生方には、これまでお世話になりました。ありがとうございました。また、新たに赴任された先生方が一日も早く三郎丸小学校の職員として、それぞれのよさが存分に発揮できるように頑張りますので、よろしくお願いします。

◎　主な４月行事（終わった行事も載せています）

日	曜	行　　事	日	曜	行　　事
6	金	始業式　登校指導～１７日（火）	20	金	１年生給食開始 子ども読書の日・クラブ活動
10	火	安立中学校入学式	21	土	学習参観，懇談会，ＰＴＡ総会
11	水	三郎丸小学校入学式	23	月	家庭訪問～２７日まで
12	木	給食開始	26	木	スクール救命士（６年） リコーダー講習会（３年）
13	金	委員会活動	27	金	検尿１回目
17	火	全国学力・学習状況調査（６年）	29	日	昭和の日　30 日振替休日

◎　学校教育目標

文頭にありますように，今年度の学校教育目標を設定いたしました。「学校教育目標」，「めざす子ども像」の具現化のために，全教職員が全力で教育活動を行ってまいります。今年度は「思いやり」の心、「やればできる」という自信の育成に，重点的に取り組んでまいります。

◎　平成３０年度「チームさぶろうまる」教職員の一覧

学年	１　組	２　組	３　組	担　任　外
すみれ	藤原由里恵			教務主任：　成清　勉　児童支援加配：　堀ノ内　輝 専科指導：　甲斐　憂　初任者指導　：　村田雅子 養護教諭：　横田洋子　栄養職員　　：　今井　悠 事務職員：　坂之上均　松岡妙子　寺本　論子 校務員　：　濱崎譲二 教　　頭：　多川　明宏　　校長　：今瀬顕成
たんぽぽ	坂本めぐみ	宮﨑　理恵		
１年	峯脇　正義	柴﨑　賀子	大西彩那	
２年	桑園　正憲	中家　綾子		
３年	多田　裕子	井田　真子		
４年	井生紀久子	中川　皓一	村上　司門	
５年	長畑　育子	山根　　悠	吉見　美穂	
６年	古賀　浩	岩本　未希		

◎　平成３０年度スタートにあたって、３つの話をしました。

平成３０年度のスタートにあたり、始業式で新年度に頑張ってほしい３つの話をしました。

一つ目は「やればできる」について、二つ目は「おもいやり」、そして、三つ目に「新しい出会いを大切にすること」について話しました。

一つ目の「やればできる」では、次のように話しました。

「やればできる」を反対にすると、「やらないとできない」となります。「できた」とか、「できない」の前に、まず何かをしなければなりません。行動を起こすことで、「できた」「できない」という結果が生まれます。「できた」「できない」を問う前に、行動を「起こした」か「起こさなかった」かが問われるのではないでしょうか。「失敗は成功の母」と言われるように、「失敗」はいけないものではありません。ですから、行動をおこさなければ、失敗もないかわりに、得るものは何もないことの方が問題になるのです。新学期は、まず行動してほしい、何事にもチャレンジしてほしい。

二つ目の「おもいやり」については、①してはいけないことは、しない。②自分がされて嫌なことは、しない。③相手を安心させる。喜ばせる。この３つが具体的な「おもいやり」の姿だと説明しました。そして、自身で自分の言動を３つの視点から振り返り、「おもいやり」の心を育ててほしい。

三つ目の「新しい出会いを大切にすること」について、新しい先生や友達との出会いだけではなく、今まで気付かなかった自分自身との出会いや家族から注がれた愛情に気付くことも新しい出会いです。「その時の出会いが人を変える。」と言われます。これから日々の新しい出会いに胸躍らせ、何かに気付くことが出来るように日々を大切にしてほしいと伝えました。

◎　４月の「こども読書の日」家読（うちどく）のすすめ

子どもたちは、一日にどのぐらいの時間読書しているでしょう。月に何冊読んでいるでしょう。ゲームやネット動画を視聴する時間と比べて、読書の時間は随分少ないことがアンケート調査の結果で示されています。毎月 23 日を「ノーテレビ・ノーゲームの日」としていますが、活字離れは随分深刻な状況です。週に１回、図書室での指導が行われていますし、「読書タイム」も設定されています。それでも、ゆっくり本を読む時間は足りないようです。保護者の皆さんも、お子さんと一緒に本を読む時間を作ってみてはいかがでしょうか。